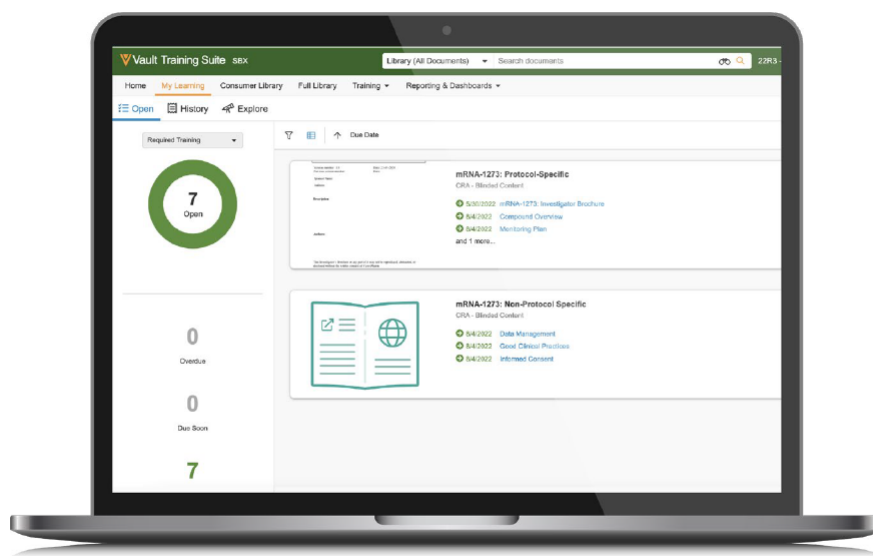


Veeva Vault Study Training

臨床試験の複雑性と規模は、これまでにないレベルに達しています。平均的な治験でも、複数の国で数百人のスタッフが必要とされるのが現状です。異なるシステムを使用して各地に散らばった大規模なチーム間の臨床試験全体にわたる治験特有のトレーニングを管理していると、手間が倍増し、可視性が低減し、コンプライアンスのリスクが増大します。

Veeva Vault Study Training は、スポンサーと CRO および治験実施医療機関の業務を単一のプラットフォームに一元化し、トレーニングの合理化と自動化を進めると同時に、Vault eTMF により査察の準備体制を確保します。Vault Study Training は Vault eTMF と連動し、トレーニングの作成、割当て、配信を効率化し、Vault eTMF へのエビデンスのファイリング作業を自動化します。事前に構築されたレポートと新規および更新カリキュラムの自動アラート機能で可視性とオーバーサイト、コンプライアンスが向上します。



Study Training 導入のメリット

- スポンサーと CRO および治験実施医療機関の業務を単一のプラットフォームに一元化することにより、トレーニングを効率化、自動化します
- 査察に対応するトレーニング修了証明書の作成とファイリング作業を自動化し、常に Vault eTMF での査察準備体制を確保します
- スタッフのオンデマンドによるカリキュラム視聴が可能であり、トレーニングアラートが自動化され、コンプライアンスが向上します
- スポンサー、CRO および治験実施医療機関でレポート機能が一元化され、オーバーサイトが向上します

特長

すべての臨床試験スタッフ向けの単一プラットフォーム

スポンサー、CRO、治験実施医療機関のスタッフ向けの治験特有のトレーニングカリキュラムを、単一のプラットフォームで管理します。

Vault eTMF とのシームレスな連携

Vault eTMF から、連動しているクリニカルマスターデータとバージョン管理されたドキュメントを活用し、役割ごとのトレーニングを作成します。

トレーニング課題の割当てと配布を自動化

新規または更新カリキュラムの自動アラート機能により、臨床試験や治験実施医療機関のチームが確実に最新のプロトコルトレーニングを確保します。

テストと評価

柔軟かつ容易に設定可能なテストで能力評価を行い、フィードバックを即座に提供して不正確な回答を修正します。

統合されたダッシュボードとレポート

自作あるいは事前に構築されたダッシュボードとレポートにより、リアルタイムでのオーバーサイトとコンプライアンスを監視できます。

コンプライアンスとバリデーション

監査証跡、電子署名、バリデーションプロセス、および設定可能なビジネスロジックはすべて、厳格な変更管理環境で設計されます。